

美土里支部社協活動

～地域をつなぐ“ぬくもりの赤飯”～



令和8年2月17日(火)



地域づくりセンター美土里の調理室にて、地域をつなぐ「ぬくもりの赤飯」づくりが行われました。

13名のボランティアが前日から準備し、心を込めて170名分の赤飯をつくり、出来上がった赤飯は、13名の民生委員が一人暮らし高齢者のお宅へ届けました。「私なんかがいただいてよいの？」そう話す方に、民生委員は「これまで地域を支えてくださった恩返しです」その言葉にこぼれた笑顔こそが、この活動の何よりの成果です。

赤飯づくりをしたボランティアの多くは75歳以上となり「いつまで続けられるかな・・・」との声もありましたが、それでも続けられるのは「地域を想う気持ち」「誰かを想う気持ち」があるから！！

地域のみんなが笑顔になる、かけがえのない美土里支部社協の取組みです。





おいしく炊き上がりましたよ～！！



もうすぐお届けしますよ～ ひとつひとつ心を込めて…



おいしさのひと手間！！



もうすぐ完成！！ 想いも包んで…



170 食完成！！
民生委員さんお願いしま～す



いつもありがと～

お赤飯届けにきました。
お変わりありませんか？

想いのつまった
赤飯が、地域に笑
顔を広げました

藤岡市では、市内 8 カ所に社協支部が設置しており、各地区で様々な福祉活動が展開されています。